



生きる力



人権教育参観日を終えて

人権教育推進主任 川口 典子

去る11/9(木)は、人権教育参観日でした。毎年恒例のこの参観日は、地域の皆様にも御案内をする、市民が人権について考える機会となっています。当日は、保護者の皆さん、地域の皆さんにたくさんお越しいただきました。

学級ごとの授業では、様々な人権課題に対して発達段階に応じて学習しました。人権問題として解決していかなければならない最重要課題のひとつに同和問題がありますが、小学校では、まずは相手を思いやる気持ち、相手の気持ちを考えることなど、基本となる事柄を学習しています。そこから生活の中の差別に「おかしいな」と気付き、その気付きを友達に伝えて「どうしたらいい?」と考え、それを実行に移せる力を育てていきたいと考えています。そのことが同和問題の解決にもつながっていくと思います。参観日の後、皆様から寄せられた感想(裏面に掲載)を拝見しますと、発達段階にあった学習を感じていただいたものが多数見られ、人権感覚を育むよい時間となったことが分かりました。

参観授業の後は、武知悦子氏による「ふつつってなに?! ～絵本と遊んで、やわらか頭になろう～」の講演をお聞きいただきました。全校児童と保護者・地域の皆さんの大人数でしたが、その人数をも圧倒するような元気な語り口で、楽しくお話を聞いていただけたのではないのでしょうか。その中で、私たちが日々、気付かない間に固定観念にとらわれていることに気付かされる場面もありました。

思い込みに気づかせていただいた絵本。見えてる部分と見えていない部分を考えた絵本。いろんな考え方に触れられたパズル。伝えることの楽しさや面白さ、難しさを考えさせられたカードゲームなど、いろいろな瞬間がありました。そして・・・いろいろなことがあるけれど、明るく前向きに生きることのすばらしさに気付かされるお話もありました。

最後にえっちゃんの相棒ぐりおくんの登場で会場は大盛り上がり。えっちゃんとぐりおくんの掛け合いが見事な絵本の読み聞かせもありました。時には漫才コンビのように、時には親子のようなえっちゃんとぐりおくんのやり取りは、見ていて微笑ましく、人とのつながりを感じたり、人にある心の声を感じたりしました。感じられたことを御家庭の中でも話題にさせていただき、人権について考えるきっかけとしていただければ幸いです。

話は変わりますが、11/13～11/30まで、三瓶小学校では人権赤十字委員会の活動による「まごころ郵便局」を開設しています。クラスの友達同士、学年をこえた友達へ、お世話になっている先生や給食センターの調理員さんたちへと、たくさんの「ありがとう」や「仲良くしようね」の気持ちが、はがきに載せて送られています。はがきを受け取った子どもたちの笑顔を見ると、心が温かくなってきます。

御家庭でも、「ありがとう」の気持ちを伝えてみませんか。



かめたんニュース



11/9(木) 人権教育参観日 ありがとうございます。
たくさん感想をいただきました。いくつかご紹介します。

～参観授業について～

- ・子供たちの率直な素直な気持ちが聞けて良かった。
- ・優しい心や優しい言葉の勉強は学校生活ではとても大切だと思っている。
- ・相手の立場になって考えることの大切さを学べる授業だった。
- ・ちょっとした一言でも、人を傷つけたり、悲しい思いをさせたりしてしまうと分かったようで、いい授業だった。
- ・子どもたちがそれぞれ一生懸命考えている姿が見られて良かった。
- ・子ども達がグループになって、考えて相談している姿を見て、自分で考えて相手に伝える力がちゃんとしてるんだなと思った。
- ・自分が言った言葉で誰かが傷つくかもしれないということがわかる、こうしたらいいと考えられる授業だった。
- ・学校では勉強も大事だが、人間関係を作る事も大事だと思っているので、「ぼかぼか言葉」と「とげとげ言葉」を言われた時の気持ちを想像し、相手の事を思いやる言葉を考えるという授業は、普段の自分の生活を振り返るいい時間になったと思う。

～講演会について～

- ・後方においてあった絵本をよんでみたくなった。
- ・すごく楽しかった。大人の私も楽しく拝聴できた。
- ・講演会は素敵な心をつかむ講演だった。
- ・分かり易い言葉で子供も大人もすぐに惹き込まれていた。1時間がとても短く感じた。
- ・おはなし屋というだけあって、終始みんなが惹き付けられていた。子供たちも飽きることなく聞いていた。面白かった。
- ・絵本から多様な価値観を見付け、気持ちを想像することや伝え方を学べるとは、まさに目からウロコ。楽しくかつスピーディーに講話が進み、現代の子供達にとって、分かりやすい話ばかりだった。
- ・ものすごく明るい方で、子供から大人まで惹き込まれ、私も元気がもらえた。
- ・自分の思いや考えは、人によっては違っていることもあるし、受け止め方も人それぞれなのだ改めて気がついた。
- ・最後の「できないと思っていることもやればできる!」の言葉が心に残った。
- ・低学年がしっかりと惹き付けられていたため、全体が最後までしっかりと講演を聞いていた事が印象的だった。自宅にもある本が多かったが、今日の講演会のようなとらえ方をして読んでいなかったため勉強になった。人によって本を読んでもの感じ方や考え方は様々なので、もっと読書をする環境を作り、感性豊かに育ててもらいたいと思った。
- ・子供たちのハートをがっちり掴みすごい一言だった。
- ・えっちゃんの子供達を惹きつけるパワー!凄かった。さすがだと思った。



11/13(月)
愛媛県小学校陸上運動記録会

この日は、あいにくの荒れ模様。寒さも今年一番という日でしたが、体調を調べ、6年島袋琉生さん、曾我碧大さんは、西予市の代表として、各市町からの代表選手らとの競技に臨みました。



ぼっとたのしくあつまろう!
P・T・A! 合唱部

11/19(日)
宮中雲子音楽祭出場!
校歌作詞の宮中雲子先生に敬意を表し、また10周年のメモリアルとして出場を決意したPTA合唱部。10月からは毎週1回の練習を続け、ハーモニーを仕上げました。そういえば、全員そろって練習は1度もありませんでした(笑)。
当日は、若い声との評価をいただき、うれしい発表となりました。今ならまだ覚えています。どこか訪問コンサートへ行くことができるかも! 連絡は三好会長まで...

11月の学習風景 今月は、皆様の御協力のおかげで、たくさんの体験学習が計画され、実行できました!

3年生がみかん山へ出掛け、5年生は避難道に出掛けました。校内に子供たちの学習のためお越しいただいた方もあります。4年生の福祉に関する学習では、地域の施設よりたくさんの方にお越しいただき、貴重な体験をさせていただきました。学習の様子をホームページで発信しています。ぜひ御覧ください。三瓶小学校ホームページ<https://mikame-e.esnet.ed.jp/>



かめたんの参考書⑤

～月曜日の朝は、姿勢 day～

体育の時間を中心に体づくりの運動が取り入れられています。体づくりは、良い姿勢から...。2学期は、全校一斉に月曜日の朝、姿勢体操を行っています。音楽に合わせて、背骨を伸ばしたり、曲げたり。腕を曲げたり伸ばしたり。よりよい学習の成果を修めるために行っているわずかな時間のルーティーン。パフォーマンスを上げる三瓶っ子のルーティーンになっていることを願います。